

NO.	テーマ	地域	参加者の発言	市長の発言	補足など	担当課
1	木下駅の南口周辺の活性化	木下・大森	木下駅の南口周辺の活性化についてです。以前は人が行き交って賑わっていましたが、今は物流倉庫やコンテナ置き場になり、閑散としています。デキシー跡地や駅前にぎわい広場の活用について、市の方針を聞きたいです。	木下駅の南口にあるデキシーの跡地は、この地域で最も重要な場所の一つだと思っています。この場所を活用し、新しい賑わいの拠点を作ることが大切だと考えています。 デキシー跡地の活用には、ソフトといわれるイベントとハード・建物の2つを分けて考えるべきだと思います。しかし本質的には両者は繋がっています。まず今週末ですが、頻繁にイベントを開催していただいています。ただ、それでもまだまだいろいろなイベントができる余地があると感じています。例えばマーケットを開催したり、子どもたちが遊べるようなプレイパークを作るといったアイデアもあります。ニュータウンではそういった場所を求める声がありますので、それに対応する形で皆さんが楽しめるイベントを展開する可能性があります。来年度以降は、さらに多くのイベントを開催し、住民の皆さんが楽しいと思えるものが買える機会を増やしていきたいと考えています。 一方、ハード面で言いますと、この公民館は確かに老朽化しています。どこかで移転が必要になるかもしれませんが、南口広場はその選択肢の一つだと考えています。	—	資産経営課
2	木下駅の南口周辺の活性化	木下・大森	デキシー跡地、こんなに広いのにな活用されていないなんてもったいないですね。	また、昔内水の被害で浸水したことがある昭和の前半の記録が、いまだに地域の方々によく覚えられています。この地域の避難所は現在印西中学校ですが、少し遠いと感じる方もいるでしょう。そこで南口広場をすぐに避難できる場所として活用できないかということを考えています。当然その場所にも水は来る可能性があるのですが、短期的にはあそこに避難して高いところに登り、安全を確保できるようにすることが必要だと思っています。	—	資産経営課
3	木下駅の南口周辺の活性化	木下・大森	南口跡地には何ができる予定ですか。例えば病院とか公民館なんてあるといいんですけど、公民館はなくなるのでしょうか。	来年度は市役所全体でどこにどういう施設を配置するかを検討し、そのなかの大きな論点の一つとしてデキシー跡地の活用を考えていきます。全てニュータウンだけに偏ることはありませんので、その点は安心してください。	—	資産経営課 生涯学習課
4	公共施設の整備	木下・大森	公民館がなくなるのであれば、印西市北部にコミュニティセンターを作ってほしいです。		—	市民活動推進課
5	木下駅の南口周辺の活性化	木下・大森	ショッピングする場所がほんとに少なくて不便なんですよ。食料品や衣料品を扱うお店がまたあればいいと思います。		—	経済振興課
6	病院の誘致	木下・大森	木下駅周辺に大規模でなくてもよいので病院があると助かります。	病院も考えていきます。現在も印西総合病院がありますが、あちらも多くの先生方は日本医大北総病院（日医）から派遣されています。今、日医が先生を引き上げたら印西総合病院は回らなくなる。一方で、日医は日医で建ってから30年程が経過していますので、建屋の老朽化も課題となっています。日医は救急と小児科を持っていますが、年間2億円ぐらい赤字を出している状況です。市としてもこれまでも助成をしていましたが、足りていないところもあるので、少しその辺の助成を強化していきます。まずは、日医と印西総合病院の2つの病院については、皆さんに安心して通っていただける環境を整えるということが重要と考えています。また、通院する手段については、バスが印西総合病院には来ないという話も伺っていますので、令和7年度の後半に、ニュータウンエリアの病院を順番に回っていくようなバスは1本入れる予定です。木下のエリアからですと乗り換えがどうしても必要になってしまいますが、乗り換えれば行けるようになる形です。ただ、やはり便数が少ないと乗り換えが大変ですので、ふれあいバスとは別の手段、例えば乗り合いタクシーなど、安心して病院に行けるような環境づくりに向けても努力をしていきます。	—	健康増進課 交通政策課
7	病院へのアクセス	木下・大森	住吉整形クリニックが閉院し、多くの方が印西総合病院を利用している状況です。ところが、ふれあいバスが印西総合病院を経由していないため、とても不便です。ぜひ印西総合病院経由の路線を設けていただけたら助かります。	まずは、日医と印西総合の2つの病院について安心して通える環境を整えるということでニュータウンエリアの病院を順番に回っていくようなバスルートの確保とタクシー、乗り合いタクシーとかも含めて安心して病院に行けるような環境を整備したい。	—	交通政策課

N0.	テーマ	地域	参加者の発言	市長の発言	補足など	担当課
8	ふれあいバスの利便性向上	木下・大森	松山下公園のロータリーまでバスが上がれるようにしてくれると助かります。	持ち帰って検討します。	松山下公園ロータリーへのふれあいバスの乗入れについては、送迎車両などがロータリーに駐停車している場合には、駐停車の車両が移動するまでふれあいバスが出発できず、運行遅延が生じる可能性があります。特にイベント開催時には、ロータリーへの駐停車に加え、交通渋滞による信号待ちなど、より混雑が予想されます。これらを踏まえ、現状においては、松山下公園ロータリーへのふれあいバスの乗入れは行っていない状況です。	交通政策課
9	ふれあいバスの利便性向上	木下・大森	ふれあいバスの運行について改善をお願いしたいです。1便、2便の周り方がわかりずらく、また病院に行く際、別所までのアクセスが不便です。乗車した際に、停留所が遠回りとなり、給食センターでの降車案内も混乱しました。結果として、1時間以上かかってしまいました。可能であれば、1便だけでも別所経由でジョイフル本田に行けるルートを設定していただけると助かります。	バスについては民間の路線バスの現状も踏まえて、見直しを進めています。今日いただいたお話については、関係者と共有いたします。ふれあいバスで全てをカバーするのは現状では難しい状況です。例えば、本埜地区ではタクシー利用時の助成券を配布しています。これは割引券のようなものです。来年度には調整区域、つまり市街化区域ではなく市街化調整区域といわれるいわゆる在来地区についてもタクシー券の利用範囲を少し広げる予定です。ただ、市街化区域にお住まいの方々も足の便が不便になってきているため、バス以外にタクシー助成の仕組みを充実させる方が適している場面もあります。	—	交通政策課
10	ふれあいバスの利便性向上	木下・大森	西ルートのバスについてですが、去年はとても便利だったんですけど、変更されてからは本数が減ってしまい、1時間に1本しかなくなりました。以前のルートの方が断然良かったと思います。免許証を返したので、ふれあいバスが生活の大切な移動手段になっています。	最近では乗り合い型のタクシーも導入されています。本埜地区で実証実験を行いました。利用者が少なく、使いづらいという意見がありました。しかし、六軒や大森、木下の地域ではこうしたデマンド型乗り合いタクシーが有効に機能するのではないかと考えています。そのため、来年度は市全体の公共交通計画を見直し、実証実験などを通じて具体的な改善策を検討する予定です。	—	交通政策課
11	ふれあいバスの利便性向上	別所	別所周りでジョイフル本田に行ける便がほしい。また、イオンを回ってほしい。	交通問題は解決が難しい分野ですが、どの地域でも「車の免許を返した後の移動手段がない」という声をいただきます。ふれあいバスが使いづらいという話や、印旛地区でフレアイカを使えるようにしてほしいという要望もあります。来年度には路線バスを調整し、ふれあいバスが利用可能になる予定です。	—	交通政策課
12	ふれあいバスの利便性向上	大森	印西に引っ越してきて50年になりますが、市役所のすぐそばに住んでいて、とても住みやすいです。ふれあいバスは生活の一部として大変助かっています。	少しずつですが、皆さんの利便性を改善できるよう、引き続き努力してまいります。	—	交通政策課

NO.	テーマ	地域	参加者の発言	市長の発言	補足など	担当課
13	街灯の設置	木下	サークル活動で夜7時から9時までこの場所で活動しています。皆さん歩いて来るんですが、橋からこの場所までが本当に真っ暗なんです。橋の手前までは灯りがあるんですけど、橋の上だけ灯りがなくて、1人で歩くには怖いくらいです。今は大勢で歩いているのでまだいいんですが、もっと安心して歩ける明るさがあれば助かります。	持ち帰って確認します。	道路の照明については、交差点部分や横断歩道が設置されている箇所、カーブなどの見通しの悪い箇所、橋の長さが60m以上の長大な橋梁などに設置しているところですが、当該橋梁は橋の長さが約50mであるため、設置していない状況です。ご要望箇所については、橋梁部分であるため、防犯灯の設置は難しい状況です。橋の前後で新規設置をご要望の場合は、町内会・自治会にご相談のうえ、町内会・自治会より防犯灯新規設置希望調査書をご提出いただけますようお願いいたします。	土木管理課 市民活動推進課
14	弁天川の水草	木下	弁天様を中心に弁天川の水草が生い茂っています。子ども達が近くで遊んだりしていると危ないと感じます。	持ち帰って確認します。	該当箇所の水草の除草については、管理者である千葉県に要望しました。	道路建設課
15	図書館の本の充実	共通	大森図書館は古い本ばかりなので新しい本を配架したり、充実させてほしいです。	新刊書籍が少ない状況について、ご不便をおかけしています。来年は図書購入のための予算を少し増やす予定です。また、司書の方を1名新たに採用することができました。司書の方々は本を選書してくださる重要な役割を担っていますので、継続的に増員を図りたいと思っています。 以前は、印西市が千葉県内で市民一人当たりの本の購入予算が最も高い自治体でした。しかし、現在では人口が増加している一方で、予算がほぼ変わらないため、一人当たりの購入金額が大きく減少してしまっています。これを改善するため、予算を増やし、選書についても司書の方の力を活用していきます。 将来的には、白井や我孫子まで行かなくても、読みたい本が見つかる図書館を目指して取り組んでまいります。市内には本屋も少ない状況ですので、図書館がより充実した役割を果たせるよう努力していきます。	—	生涯学習課
16	市内道路環境の整備について	大森	千葉竜ヶ崎線でお年寄りの方が溝に挟まって転ぶ事故がありました。この道路はスクールゾーンにもなっているので特にスクールゾーンの整備をしっかり進めてほしいです。	持ち帰って確認します。	小学校付近の国・県道の歩道等の整備、補修については、管理者である千葉県に要望しました。	道路建設課
17	市内道路環境の整備について	木下	木下駅南口から船橋に向かう道路(コスモス通り)の今後の予定を教えてください。	まだ収容できていない土地が少し残っていて、整備主体は県であるが市としても協力することになっています。収容増員して対応する予定です。	—	道路建設課

NO.	テーマ	地域	参加者の発言	市長の発言	補足など	担当課
18	公共施設の整備	共通	福祉センターについてなんですけど、建て替えることはあるのでしょうか。サークル活動で使えなくなるのがすごく困るんですよ。	福祉センターは令和7年度改修になりますが、現在施設を利用されている団体の皆さんが、その間に活動をどこで行うかというような話になると思います。どのような場所が使えるのか、確認しているところですので、少しお時間をください。	総合福祉センターは令和8年度に改修工事を実施することとなり、工事期間中は全面休館となります。現在施設を利用されている団体の皆さんが、休館中にどのような場所が使えるのか説明会を予定しています。	社会福祉課